

2023年12月期 第2四半期決算実績および通期業績予想

1. 2023年第2四半期連結決算実績（対前年）

(1) 決算概要

【増収・増益】

ガス事業でのスライドによる販売価格上昇や電力小売価格の上昇などにより、増収。仕入れ価格上昇などにより営業費用も増加したものの、売上高の増加が上回り増益。

特別損失に、再生可能エネルギー出資に関連する関係会社の再編に伴う評価損を計上。

(単位：百万円)

	2022年2Q	2023年2Q	増減	増減率 (%)
売上高	61,909	71,483	9,574	15.5
営業費用	58,421	65,923	7,501	12.8
営業利益	3,487	5,559	2,072	59.4
経常利益	3,707	5,758	2,051	55.3
特別損益	△25	△921	△895	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,489	4,021	1,532	61.6

(2) ガス販売量等

家庭用は、高気水温の影響で暖房、給湯向け需要が減少。

業務用は、工業用のお客さま設備の稼働が減少したことなどにより減少。

(単位：千m³)

	2022年2Q	2023年2Q	増減	増減率 (%)
家庭用	214,797	192,462	△22,334	△10.4
商業用	55,652	61,368	5,716	10.3
工業用	108,480	99,982	△8,497	△7.8
その他用	24,428	22,390	△2,038	△8.3
業務用	188,561	183,741	△4,819	△2.6
合計	403,359	376,204	△27,154	△6.7

(単位：件)

	2022年2Q	2023年2Q	増減	増減率 (%)
都市ガスお客さま件数(※)	1,034,209	1,044,983	10,774	1.0

※取付ガスメーター数

(3) セグメント情報

ガスセグメントは、販売量は減少したものの、昨秋以来の原料価格の値下がり、ガス販売価格の値下がりにより先行することによるタイムラグにより増益。

電力小売セグメントは、電力調達の安定化に向けたコスト増加などにより、減益。

(単位：百万円)

	売上高				セグメント利益			
	2022	2023	増減	%	2022	2023	増減	%
ガス	49,552	57,892	8,340	16.8	6,112	8,883	2,771	45.3
電力小売	6,744	8,154	1,410	20.9	△1,115	△2,178	△1,062	-
不動産	686	691	5	0.8	334	321	△12	△3.8
その他	6,035	5,897	△137	△2.3	580	472	△107	△18.6
調整額	△1,108	△1,153	△44	-	△2,423	△1,939	484	-
合計	61,909	71,483	9,574	15.5	3,487	5,559	2,072	59.4

2. 2023年12月期の連結業績予想

【対前回予想（2023.5.15公表の第1四半期決算短信）：下方修正】

売上高は、第2四半期までの気温が高く推移しガス販売量が減少したことや、原料価格が予想を下回って推移したことに伴う原料費調整制度によるガス販売価格の値下がり、燃料費調整制度による電力販売価格の値下がりにより減収。

ガス販売量の減少や、電力小売事業での安定調達コスト増などにより減益。

【対前年：増収・増益】

ガス販売量は減少見通しだが、ガス事業でのスライドタイムラグ影響などにより増収増益の見通し。

通期連結業績予想

(単位：千m³、百万円)

	前回	今回	増減	%	前年	当年	増減	%
ガス販売量	707,600	692,800	△14,800	△2.1	709,070	692,800	△16,270	△2.3
売上高	133,000	124,400	△8,600	△6.5	118,757	124,400	5,642	4.8
営業利益	4,300	4,100	△200	△4.7	39	4,100	4,060	-
経常利益	5,000	4,700	△300	△6.0	726	4,700	3,973	547.4
親会社株主に帰属する当期純利益	3,500	3,200	△300	△8.6	219	3,200	2,980	-

前提条件（2023年8月以降）

	前回	今回
為替レート（円/\$）	135.0	140.0
原油価格（\$/b）	90.0	75.0